



感染者状況

累計感染者数	3,852,622人
累計死亡者数	新規感染の傾向 (直近1週間前比)
15,697人	減少 (↘)

※出所：オーストリア健康&栄養管理局(AGES)



渡航／入国制限状況

外務省渡航情報	レベル3 (渡航中止勧告)
日本からの直行便	
- オーストリア航空 成田⇄ウィーン 運休中 - ANA 羽田⇄ウィーン運休中（2022年6月30日まで）変更の可能性あり	
主な入国制限措置概要	
2022年2月22日より日本を含む全ての国から、3G（ワクチン接種／治癒証明／PCR検査の陰性証明書）いずれかの提示で入国可能。いずれの証明書も提示できない場合は、渡航前登録のほか10日間の自主隔離義務（陰性証明書取得次第終了）がある。	



経済活動・行動制限状況

経済活動・行動制限	あり
主な制限と再開基準等	
3月24日から屋内でのFFP2マスクの着用義務を再導入 政府は3月5日からコロナ規制を大幅に緩和したが、感染状況の拡大を受け、FFP2マスクの着用義務の再導入を決定。3月24日から役所、公共交通機関、全ての商店、レストラン（着席時を除く）、ホテル、スポーツ施設、職場、文化施設、病院、老人ホーム、介護施設、100人以上の指定席のイベントにおいて義務付けとなる。 ウィーン市は、引き続き飲食店での2Gを継続、 2月5日に発効したワクチン接種義務法は、一旦適用が延期されることとなった。	



経済活動再開状況

- オーストリア統計局は3月4日、2021年の経済成長は実質4.5%と発表。11月に始まったコロナ第4波とそれに伴うロックダウンにより成長率の伸びが抑えられたとしている。その結果、2021年末のオーストリア経済は危機前の2019年末の99.4%までの回復となった。



現地日系企業の活動状況

現地日系企業の抱える課題

操業状況、現在抱える課題、懸念ほか

- ・原材料や海上輸送費の値上がり、海上輸送の遅延。



注目のトピック

無料コロナテストを縮小

コロナテストの充実度で世界上位とも言われるオーストリア。政府は国民が簡単にテストを受けられる方法を提供、検査件数が1日120万件を超える日もある。一方、コロナ規制が大幅緩和される中で、これまで無料で提供されてきた検査について、4月1日から回数制限が導入されることとなった。

PCRおよび抗原検査は、それぞれ1か月間に一人当たり5回が上限となるが、症状がある場合は回数制限の対象外となる。

なお、個人の回数把握方法等は確定しておらず、州によって対応が分かれる可能性も残っている模様。



ジェットロのサポート

■ 欧州における新型コロナウイルス対応状況ウェブサイト

ジェットロウェブサイトにて新型コロナウイルス関連ニュース、動画によるワンポイント解説、欧州各国の企業などに対する支援策を紹介。

<https://www.jetro.go.jp/world/covid-19/europe/>

■ 新型コロナウイルスに関するお問い合わせ

(国内)

新型コロナウイルス相談窓口

TEL：03-3582-5651

(平日9時～12時/13時～17時 (土日、祝祭日を除く))

(海外)

最寄りのジェットロ海外事務所まで
お問い合わせください